

安全管理委員会2006年度アンケート調査結果報告

洗浄・消毒の実施状況、消毒薬による症状、防護具の使用状況について研究会出席者を対象に、現在内視鏡業務に従事している方に回答をお願いした。

2006年10月14日 第57回日本消化器内視鏡技師研究会出席者、配布700、回収370、有効340

2006年12月9日 第24回関東消化器内視鏡技師研究会出席者、配布800、回収386、有効347

1. 内視鏡に従事していますか(従事していない人が提出しなかったと思われる)

従事している	687	90.9%
従事していない	69	9.1%

以下は現在内視鏡に従事している方にご記入いただいた。

2. 技師会編「内視鏡の洗浄・消毒に関するガイドライン」を知っていますか

よく知っている	335	48.8%
あることは知っている	282	41.0%
今日知った	35	5.1%
知らない	10	1.5%
無回答	25	3.5%

3. 洗浄・消毒業務をしていますか

している	638	93.0%
以前していた	24	3.5%
したことがない	25	3.5%

・洗浄・消毒ガイドラインをよく知っている従事者は約半数であった。

* ガイドラインを遵守するには施設の感染管理が機能していることが重要である

洗浄室や機器の購入などは施設で取り組みされなければ進展しない

* ガイドラインはマニュアルを作成する時の参考にしていただく

4. あなたの行っている内視鏡業務は何ですか

受付	347	50.5%
前処置	592	86.2%
検査介助	662	96.4%
治療介助	592	86.2%
患者の看護	590	85.9%
洗浄・消毒	628	91.4%
管理	465	67.7%
他	54	7.9%
無回答	2	0.3%

・内視鏡業務は受付50%、管理33%が行っていない。

・85%が全体を通して業務している。

5. スコープの消毒剤は何を使用していますか

イ、消毒薬

グルタール	87	12.7%
フタール	409	59.5%
過酢酸	281	40.9%
二酸化塩素	8	1.2%
オゾン	6	0.9%
強酸性電解水	87	12.7%
弱酸性電解水	15	2.2%
その他	1	0.1%
無回答	12	1.7%

・複数の消毒薬使用している。

・グルタールを使用している施設が減った。

ロ、消毒作業

機械	440	64.0%
手作業	26	3.8%
両方	186	27.1%
無回答	15	2.2%

・過酢酸で手作業は集計から除外した

ハ、全例高水準消毒をしていますか

全例	445	64.8%
全例ではない	51	7.4%
一部	37	5.4%
これから	1	0.1%
高水準以外	59	7.1%
無回答	61	8.9%

・強酸性電解水併用で全例と回答したのは集計から除外した

6. 消毒薬の影響と思われる症状はありますか

はい	252	36.7%
いいえ	411	59.8%

無回答	24	3.5%
-----	----	------

イ、「はいの方」どのような時ですか(複数回答)

交換時	165	66.7%
作業時	131	52.0%
部屋に入ると	54	21.4%
消毒以外の作業中	17	6.7%
その他	5	2.0%
無回答	14	5.6%

ハ、症状があった時、どのように対応しましたか

仕事が終わるよくなる	157	62.3%
受診した	14	5.6%
治療を受けた	23	9.1%
異動した	5	2.0%
その他の方法	34	13.5%
無回答	35	13.9%

・その他の対処に消毒薬の変更がある

7. 処置具

生検をしていますか

はい	685	99.7%
いいえ	0	0.0%
無回答	2	0.3%

イ、生検鉗子はディスプレイですかリユース可能ですか

ディスプレイのみ	207	30.1%
リユースのみ	290	42.2%
両方	183	26.6%
無回答	7	0.1%

ハ、オートクレーブ滅菌していますか(リユースブルを使用の473) 超音波洗浄の時間

はい	411	68.9%
いいえ	54	11.4%
無回答	8	1.7%

ニ、ハでいいえの方、どのような処理法をしていますか

EOG	29	53.7%
GA/OPA	29	53.7%
他の消毒	17	31.5%
無回答	15	27.8%

・オートクレーブをしていない(54)複数の方法

ホ、ディスプレイ処置具を再使用していますか

はい	40	10.3%
いいえ	344	88.2%
無回答	6	1.5%

ロ、症状のある消毒薬の種類

グルタール	103	40.9%
フタール	135	53.6%
過酢酸	56	22.2%
他	13	5.2%
無回答	9	3.6%

・今までに使用した消毒薬を含む

・%は症状がある252人の内

ニ、消毒薬以外にアレルギーはありますか

はい	182	26.5%
いいえ	483	70.3%
無回答	23	3.3%

・687人の発現率

洗剤	32	17.6%
手袋	54	29.7%
手袋の粉	120	65.9%
ホルマリン	26	14.2%
アルコール	40	22.0%
他	4	2.2%
無回答	6	3.3%

・アレルギーは複数の種類にあった

・%は全体の割合

ロ、超音波洗浄していますか

はい	346	73.2%
いいえ	124	26.2%
無回答	7	1.5%

・リユースブルを使用している(473)割合

30分	250	72.3%
25分	2	
20分	5	
15分	8	
12分	1	
10分	5	
5分	2	
記入なし	69	

・処置具の再生処理には超音波洗浄30分は必須

2回使用	11	27.5%
3回以上使用	7	17.5%
壊れるまで	22	55.0%

- ・ ディスポーザブル処置具を使用している (390)の割合
- ・ ディスポーザブルを再使用している (40)の割合

* ディスポーザブル処置具は、感染の安全性と機能の保障がないと再使用してはいけない
 * ディスポーザブル処置具は洗浄できる構造になっていない
 確実に洗浄できないので、エチレンオキシドガスでは滅菌のエビデンスがえられない
 * オートクレーブ滅菌に耐える材質ではないため、機能が損なわれて再使用は不可能である

へ、ディスポ再使用のマニュアルはありますか

はい	62	9.0%
いいえ	383	55.4%

ト、ディスポザブル処置具を再使用するときの責任と保障のマニュアルはありますか

はい	51	7.4%
いいえ	282	41.0%
わからない	90	13.1%

・へとトは回答があった数

8. 保護具

イ、洗浄・消毒時着用している保護具

手袋	650	94.6%
ゴーグル	140	20.4%
マスク	424	61.7%
素材:活性炭	26	3.8%
その他	196	24.6%
未記入	196	24.6%
フェイスマスク	39	5.7%
アームカバー	48	7.0%
防水エプロン	341	49.6%
撥水カウチン	107	15.6%
布エプロン	76	11.1%
布予防衣	51	7.4%
キャップ	16	2.3%
靴カバー	11	1.6%
他	2	0.3%
無回答	22	3.2%

ロ、検査介助時着用している保護具

手袋	642	93.4%
ゴーグル	56	8.2%
マスク	363	52.8%
フェイスマスク	25	3.6%
アームカバー	8	1.2%
防水エプロン	266	38.7%
撥水カウチン	75	10.9%
布エプロン	85	12.4%
布予防衣	63	9.2%
キャップ	12	1.7%
靴カバー	9	1.3%
他	6	0.9%
無回答	35	5.1%

* 介助では体液・血液からの曝露を予防する
 * 従事者を防護すると同時に汚染を拡散させないよう症例ごとに着脱が望まれる

・洗浄・消毒作業の機械消毒で、防護具を着用していない人がいたが、予備洗浄で防護が必要
 * 検査介助・洗浄消毒作業をする時は、血液・体液から、また洗浄剤・消毒薬から個人を防護する
 * 防護具が揃えてない場合は施設の責任、備えてある防護具を着用しない場合は個人の責任になる
 * 防護具の適宜着用と取り外し、廃棄の手順は習慣付けることが必要である

9. 環境

イ、洗浄室は検査室と別になっていますか

はい	271	39.4%
いいえ	409	59.5%
無回答	7	0.1%

ロ、強制的換気装置は設置していますか

はい	170	24.7%
いいえ	379	55.2%
無回答	14	0.2%
?	124	18.0%

- ・ ?は洗浄室が別でない、強制排気設備があると回答した

八、口で「いいえの方」局所排気装置はありますか

はい	204	53.8%
いいえ	168	44.3%
無回答	7	1.8%

・口でいいえの379の割合

二、排気が悪いために気分が悪くなることはありますか

はい	179	26.1%
いいえ	465	67.7%
無回答	43	6.3%

- * 空気が停滞しないよう流れを作る
- * 窓を開ける
- * 気分が悪い時は受診をする
- * 環境が原因の場合は改善を考える

以上 内視鏡感染管理・安全管理の改善にアンケート結果が参考になることを願っています。

担当 木下千万子